

focus the
KAKO

1日遠足

4月24日(金)、今年度の1日遠足が実施されました。あいにくの雨模様でしたが、各学年とも新年度スタートの遠足を存分に楽しんでいました。

学年	行き先
1年	フラワーパークかごしま (指宿市)
2年	丸岡公園 (霧島市)
3年	平川動物公園 (鹿兒島市)



focus the
KAKO

夏の全国へ! 全国大会出場者紹介 その1

「輝く稲穂に廻らす想いおがれ若人美の国秋田に今集え」
あきた総文2026

全国高等学校総合文化祭秋田大会 郷土芸能部門に、今年度は本校から和太鼓部が郷土芸能部門、上箇昂矢さん(2F4 甲南中)が将棋部門に出場します。郷土芸能部門は7月28日(火)~30日(木)、秋田県湯沢市文化会館で、将棋部門は7月31日(金)~8月1日(土)、由利本庄総合防災公園ナイスアリーナで開催されます。



▶ 上箇昂矢さん



▶ 和太鼓部



テストの「後」を大切に

連休が過ぎて間もなく行われた1学期中間テスト、本当にお疲れ様でした。みなさんいかがだったでしょうか？テストが終わるとホッと安心しますよね。しかし、成績向上や進路実現に向けた本当の勝負は「答案返却後」の今、この瞬間が実はすごく大切です。テストの点数に喜憂するだけで終わらせるか、これを次のステップに向けて活かせるかで、今後の学力は180度変わります。皆さんが志望校合格や将来の夢を現実のものにするために、今すぐ実践してほしい「成績向上に役立つ黄金サイクル」を伝授します。

① テスト直後の「復習」が非常に大切

多くの生徒が、テストが返却されたら点数だけを見たり、また授業で解説を聞き訂正を直接書き込んだ後、カバンに仕舞い込んでしまいます。これでは非常にもったいないです。「間違えた問題」は、伸びしろの宝庫です。答案返却後の今こそ、最高の「復習のチャンス」です。まず、なぜ間違えたのかを分析してください。「単なる計算ミスか」「公式を覚えていなかったのか」「問題の意味すら分からなかったのか」。特に、入学試験（入試）は、これまで習ったすべての範囲から出題されます。今一つまずいっている部分を放置すると、受験勉強を始めて間もないころに巨大な壁となって皆さんの前に立ちまかります。間違えた問題だけをまとめた「解き直しノート」を作り、間違えた理由や覚えておくべきポイントを色を使って書きましょう。また間違えた問題は忘れているかとも思ったときに再度解くなどしながら自力で解けるようになるまで繰り返ししましょう。

② 毎日の「授業を生かす」者が受験を制す

「塾に行っているから学校の授業は適当でいい」「受験勉強は家でするもの」と思っていないませんか？これは大きな間違いです。自分

Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語„science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

の志望校に合格する力をつける先輩たちは、例外なく学校の授業をすこく活用しています。

・予習で「分からない場所」を明確にする

授業前までに教科書に目を通し、どこが理解できないか、また難しそうかアタリをつけておきます。

・授業を「最初の復習」の場にする

先生の授業を聞きながら、「なるほど、そういうことか！」と授業内で完結させるつもりで集中します。授業を通してわかったことは、教科書やノートに書きこんで、復習に役立てましょう。

年間何百時間もある学校の授業を「ただ座って聞き流す時間」にするか、「知識の定着や思考力判断力を育む時間」にするか。この差が、3年生になったときの圧倒的な学力差となって現れます。

③ 合格力を引き上げる「自学」の質

いよいよ勝負の最終学年です。特に1学期は自分の受験スタイルに合わせた「戦略的な計画立案」を早く作り実施することが合否を分けます。

・自学の基本は「アウトプット」

教科書を読むだけでなく、実際に問題を解く、単語を隠してテストする、1週間前の内容をチェックして再度復習するなどといった「思い出す作業」に時間を費やしましょう。

・計画性を持つ

「今日は数学のワークを5ページ進める」「英単語を20個覚える」など、具体的な目標を決めて学習するとさらに良いと思います。

進路選択や受験と聞くと、まだ先のことのように思えるかもしれませんが、しかし、自分の志望校に合格していく人たちは、この「答案返却時」のタイミングから、次のテスト、そしてその先にある入試を見据えて動き出しています。

・テストの復習で弱点を潰す

・毎日の授業を生かして基礎を固める。

・質の高い自学で応用力をつける。

この3つのサイクルを習慣化できた時、皆さんの学力は確実に、そして飛躍的に向上する準備は整ったも同じだと思います。それとあわせて繰り返し知識や思考・判断を定着させるだけで自分の可能性を狭めないために、今日から一歩、踏み出していきましょう！応援しています。

進学指導主任・米澤耕一郎



今回の「オシをオシえて！」は、英語科の小迫大将先生です。コロナ禍をきつかけにキャンプにのめり込んでいったという小迫先生がキャンプで得た充実感と学びとは？

「第13回」小迫 大将先生
Let's go camping!



皆さんは家族などどこかへキャンプをしに行った経験はありますか。私がキャンプにのめり込んだのは5年以上前になります。コロナがはやり始め、今まで当たり前のようにできていたことができなくなり、何をしようかと考えていた時に動画でキャンプを楽しんでいる人たちの目にしたことがきっかけです。キャンプと言ったら皆さんはどの時期を頭に思い浮かべようでしょうか。

春？夏？秋？この時期は本物ではありません。キャンプは間違いなく「極寒の冬」にやることに意味があるのではないのでしょうか。寒い冬にやる意味があるのか？と思うかもしれませんが、私も冬にキャンプをする理由はあまりありません。でも冬にやるんです。

寒い中、焚火を焚いて燃えゆく火を眺めるだけで心が浄化された気分になります。更に、寒い中テントの中で1日を過ごした後は、何でしたのだろうかと後悔します。寒いからです。でも、なぜか冬にするキャンプが一番充実感を得られます。

きつと、少しでもマイナスイメージがあることをやり切ることで充実感があるのだと思います。高校生の皆さんにもきつと同じことが言えるはず。勉強は大変ですよ。難しい問題に出会ったとき、皆さんの課題が出されたとき辛いですよね。でも、自分にとって困難なことをやり切った経験がある人はきつと私の言う充実感を味わうことができます。そして、私がキャンプから学んだことはもう一つあります。準備・実行・反省(片付け)です。キャンプにおける準備とは、何を作って食べるか何時から始めて何時に終わるか。実行とは準備したことを計画的に行い、最後までやり切れるか。反省(片付け)とは皿洗いやごみの分別、次はこんな料理を作ろうなどです。

何度もキャンプを経験した私からすると、勉強にも同じことが言えるのでは、と思います。勉強における準備とは「苦手な教科や自分の足りない部分を冷静に分析し、補うために何を勉強するべきか。時間をどのくらい確保するべきか。」「実行とは「その計画に沿って苦手克服のために勉強に取り組み。」「反省(片付け)とは「その日の勉強で計画通り完璧に苦手を克服することができたのか。分からない問題があればその問題をどうすれば理解できるのかを考える。」「ことです。このように「一見、関係ないもの同士も深く結びついていることが分かります。仕事も部活も全てこの準備・実行・反省(片付け)ができるかどうかにかかっているのではないのでしょうか。皆さん、この3つの力を養うためにぜひ一度キャンプに行ってみてください。キャンプができれば勉強ができるようになるかもしれません。

部活動の活躍

水泳部 3月27日～30日

第48回全国JOCジュニア
オリンピックカップ春季水泳
競技大会

- 第4位 中村斗雅(2F5 鴨池中)
- ※大会当時

5月9日

2026年度鹿児島県高等学校
春季水泳大会

「リレー競技」

- 第2位 高田蒼(3J1 星室中)
- 園科 姫菜(3J2 吉野中)
- 池下 樹莉亜(3J4 和田中)
- 前ノ園 杏奈(2J1 星室中)
- 女子フリーリレー4×50m
- 第3位 前ノ園 杏奈(2J1 星室中)
- 池下 樹莉亜(3J4 和田中)
- 川添 蒼月(3J1 松元中)
- 高田 蒼(3J1 星室中)
- 男子フリーリレー4×50m
- 第2位 森山 瑛志(3F5 坂元中)
- 松山 翔太郎(2F3 北中)
- 瀧崎 優真(3J3 和田中)
- 中村 斗雅(2F7 鴨池中)
- 男子メドレーリレー4×50m
- 第3位 森山 瑛志(3F5 坂元中)
- 松山 翔太郎(2F3 北中)
- 瀧崎 優真(3J3 和田中)
- 中村 斗雅(2F7 鴨池中)
- 個人競技
- 女子800m自由形
- 第1位 前ノ園 杏奈(2J1 星室中)
- ※大会新記録
- 女子400m自由形
- 第1位 前ノ園 杏奈(2J1 星室中)
- 男子400m自由形
- 第3位 森山 瑛志(3F5 坂元中)
- 第2位 中村 斗雅(2F7 鴨池中)
- 男子50m自由形
- 第2位 中村 斗雅(2F7 鴨池中)
- 女子50m平泳ぎ
- 第1位 園科 姫菜(3J2 吉野中)
- ※大会新記録

- 女子1000m平泳ぎ
- 第1位 園科 姫菜(3J2 吉野中)
- 女子2000m平泳ぎ
- 第1位 園科 姫菜(3J2 吉野中)
- 男子50m平泳ぎ
- 第2位 中村 駿(1F8 鴨池中)
- 松尾 蓮佑(1EE1 城西中)
- 男子100m平泳ぎ
- 第3位 松山 翔太郎(2F3 北中)
- 男子200m平泳ぎ
- 第3位 松山 翔太郎(2F3 北中)
- 女子50m背泳ぎ
- 第3位 高田 蒼(3J1 星室中)
- 女子200mバタフライ
- 第1位 池下 樹莉亜(3J4 和田中)
- 第3位 川添 蒼月(3J1 松元中)
- 男子50mバタフライ
- 第2位 瀧崎 優真(3J3 和田中)
- 男子100mバタフライ
- 第2位 森山 瑛志(3F5 坂元中)
- 第3位 瀧崎 優真(3J3 和田中)
- 400m個人メドレー
- 第1位 池下 樹莉亜(3J4 和田中)

5月17日

第20回鹿児島県障がい者
スポーツ大会

- 女子50m背泳ぎ
- 第1位 芝崎 奏(3F1 吉野東中)
- 第1位 芝崎 奏(3F1 吉野東中)
- 女子50m自由形
- 第1位 芝崎 奏(3F1 吉野東中)
- 女子50m背泳ぎ
- 第1位 芝崎 奏(3F1 吉野東中)
- ※大会新記録

- 女子100mバタフライ
- 第1位 池下 樹莉亜(3J4 和田中)
- 第3位 川添 蒼月(3J1 松元中)
- 男子50mバタフライ
- 第2位 瀧崎 優真(3J3 和田中)
- 男子100mバタフライ
- 第2位 森山 瑛志(3F5 坂元中)
- 第3位 瀧崎 優真(3J3 和田中)
- 400m個人メドレー
- 第1位 池下 樹莉亜(3J4 和田中)

- 女子ダブルス
- ベストB 森美結(3J2 伊敷中)
- 種満例里(3F3 皇徳寺中)

4月26日

令和8年度 会長杯 専修大学
卓球部

- 女子団体B級
- 第2位 (団体メンバー)
- 河本 日菜詩(1F1 城西中)
- 宮迫 純音(1J1 星室中)
- 坂本 心海(1J3 星室中)
- 奥村 玲奈(1J4 城西中)

- 女子バスケットボール部
- 4月26日
- 第80回 南九州四県対抗
バスケットボール選手権大会
- 女子の部3位リーグ
- 第1位

- 陸上競技部 5月3日～4日
- 鹿児島県第3回 陸上競技記録会
- 男子110mハードル
- 第2位 橋元 翔琉(3J4 野田中)
- 男子走高跳
- 第3位 垣内 大河(3J4 和田中)
- 男子400mリレー
- 第3位 河野 陽夢(2J3 北指宿中)
- 橋口 水河(3J3 川内中央中)
- 山口 悟右(2J4 紫原中)
- 今村 隼人(3F5 明和中)
- 女子100mハードル
- 優勝 土屋 里穂(2J3 鹿屋東中)
- 女子走幅跳
- 第2位 中村 愛花(3EE1 附属中)
- 女子三段跳
- 第2位 田中 愛帆(2F5 城西中)
- 第3位 武藤 あんり(3EE1 天保山中)
- 女子ハンマー投
- 第2位 山元 南穂(3J4 吉野中)
- 女子円盤投
- 第3位 綿木 逢未(3F6 吉野中)

5月10日

令和8年度 鹿児島市高等学校
弓道部

- 春季弓道競技大会
- 女子個人の部
- 優勝 西久保 来美(3F7 城西中)
- 5月17日
- 第14回 鹿児島私立学校弓道大会
- 高校女子個人の部
- 第3位 西久保 来美(3F7 城西中)

- 書道部
- 第42回 成田山全国競争書大会
- 推薦日輪賞
- 岡江 優音(3ET1 小宿中)
- 泉 七苗(2F8 清水中)
- 特選日輪賞
- 久保 奏(3F8 重富中)
- 柿木 夏實(3EE1 附属中)

- 美術部
- 第72回 県展
- 入選
- 小牟田 美結(2EE2 東谷山中)
- 藤本 海咲(2F3 木原中)
- 吉元 椿喜(2EE1 谷山中)
- 木元 心晴(3EE2 西紫原中)
- 中重 佑一(3EE2 舞鶴中)
- 松下 紗弥(3F1 伊敷中)
- 森山 結衣(3EE2 2人中)

4月25日

九州アマチュアサーキット第1戦
AJSA2026

- 九州アマチュアサーキット第1戦
- (スケートボード)
- 優勝 塩川 琉生(1F8 霧島中)
- 4月25日
- KAGOSHIMA DANCE SUMMIT
THE WORLD LOCKERS
- 【Battle ton SUPER KID'S部門】
- 優勝 竹遼真(1F6 城西中)
- 5月23日 24日
- 令和8年度 第75回 鹿児島県総合体育
大会ボクシング競技大会
- (ライト級)
- 第1位 船倉 健新(2F2 甲東中)
- ※本成績により九州大会・全国大会への
出場権を獲得しました。
- 5月24日
- 第19回 鹿児島県高等学校
将棋選手権大会
- 優勝 上岡 昂矢(2F4 甲南中)
- ※本成績により、7月31日(金)～8月1日
(土)に行われる「あきた総文2026」へ
の出場権を獲得しました。
- 5月24日
- 第50回 全国高等学校囲碁選手権大会
鹿児島県大会
- 女子個人戦
- 準優勝 飯島 佳織(1EE1 南中)
- ※本成績により、7月28日(火)～29日(水)
に行われる「あきた総文2026」への
出場権を獲得しました。

- その他の活動
- 4月25日
- AJSA2026
- 九州アマチュアサーキット第1戦
- (スケートボード)
- 優勝 塩川 琉生(1F8 霧島中)
- 4月25日
- KAGOSHIMA DANCE SUMMIT
- THE WORLD LOCKERS
- 【Battle ton SUPER KID'S部門】
- 優勝 竹遼真(1F6 城西中)
- 5月23日 24日
- 令和8年度 第75回 鹿児島県総合体育
- 大会ボクシング競技大会
- (ライト級)
- 第1位 船倉 健新(2F2 甲東中)
- ※本成績により九州大会・全国大会への
- 出場権を獲得しました。
- 5月24日
- 第19回 鹿児島県高等学校
- 将棋選手権大会
- 優勝 上岡 昂矢(2F4 甲南中)
- ※本成績により、7月31日(金)～8月1日
- (土)に行われる「あきた総文2026」へ
- の出場権を獲得しました。
- 5月24日
- 第50回 全国高等学校囲碁選手権大会
- 鹿児島県大会
- 女子個人戦
- 準優勝 飯島 佳織(1EE1 南中)
- ※本成績により、7月28日(火)～29日(水)
- に行われる「あきた総文2026」への
- 出場権を獲得しました。

全員先輩！

教育実習生紹介

今年度の教育実習が始まりました。5月18日(月)から2週間、または3週間に渡って、16名の先輩方が実習に臨みます。専修大学4年生の今給黎さんには、「母校で教育実習できることに緊張と喜びがある、先輩と触れ合えるのも楽しみです」と抱負を述べました。

- 内門 和香 (九州大 国語科)
- 鳥越 響咲 (鹿児島大 国語科)
- 尾辻 拓人 (大東文化大 地歴科)
- 中西 柊太 (九州産業大 地歴科)
- 宇田 俊介 (日本経済大 保健体育科)
- 上井 翼 (福岡大 保健体育科)
- 神守 正義 (国際武道大 保健体育科)
- ・庄屋 海里 (熊本学園大 保健体育科)
- ・羽生 一心 (びわこ学院大 保健体育科)
- ・原田 真紘 (東海大 保健体育科)
- ・松下 怜 (順天堂大 保健体育科)
- ・鶴木 叶和 (東京芸術大 芸術科)
- ・園田 実央 (福岡実大 芸術科)
- ・須田 悠斗 (鹿児島国際大 情報科)
- ・今給黎 仁 (専修大 商業科)
- ・巡 幸樹 (鹿児島国際大 商業科)

